



看護キャリア開発センター通信 Vol.44

令和5年度9月発行



夏が終わり秋の涼しさを感じる季節となりました。皆さま、いかがお過ごしでしょうか？
今回は、8月9月の当センターの活動についてお知らせいたします。



地域医療コース7期生 修了式

9月22日、1年6カ月の研修を経て、地域医療コース7期生13名が修了式を迎えました。

地域医療コース7期生の修了区分は【気管カニューレの交換】

【胃ろうの交換】【PICCの挿入】【壊死組織の除去】

【陰圧閉鎖療法】【高カロリー輸液の投与量の調整】

【脱水症状に対する輸液による補正】です。

今後は各施設で、医師の手順書のもと、特定行為を実践していくこととなります。修了生の今後のご活躍を期待しております！

これで、本学の修了生は65名となりました。



急性期医療コース2期生 共通科目研修



急性期医療コース2期生の共通科目研修を行いました。e-ラーニングの期間を経て、いよいよ迎えた集合研修で、初めは緊張した面持ちでしたが、しっかりOSCEまで乗り越えてくれました。

これから区分別科目研修に進みます。

日に日に成長していく2人…これからの楽しみです。

オンラインオープンキャンパス

9月27日、本学特定行為研修のオンラインオープンキャンパスを開催しました。

参加者からは「迷いがありました、受講への決意が固まりました」

「研修風景が見れてよかったです。動画もたくさんあり興味がもてました」と好評でした。



第1弾 キャリア支援座談会

今回は【～専門性を高めるために～】と題し、大学院進学中（がんCNSコース）の三栖阿紀子さん（5階西病棟）、特定行為研修修了者の岡本真実さん（11階西病棟）、認知症看護認定看護師の宇田賢史さん（認知症疾患医療センター）をゲストスピーカーに迎え、経験談を語っていただきました。また、保健看護学部の森岡先生から、大学院の説明がありました。参加者からは「キャリアを考えるきっかけになりました」

「実際に経験したことを直接聞けるのは良い機会だと思います」「スタッフに勤めることができるといいます」という感想がありました。今後のキャリアを考えるスタッフだけでなく、キャリアを支援する管理者にとっても、良い機会になったことが伺えました。

次回は、10月31日に第2弾として【～看護管理者としてのキャリアを考える～】を開催します！管理者の方はもちろん、管理者ってどんなこと考えてるのかな？と興味がある若手の方も、お気軽にご参加ください♪

現地参加でも Web参加でも どちらでもOKです！



看護師受け入れ研修「感染管理ベーシックコース」

COVID-19の影響で休止していた、看護師受け入れ研修を再開しました。

今回は「感染管理ベーシックコース」と題し、感染管理認定看護師の小島副看護師長、小谷副看護師長、則村看護師により、感染管理の基本について、3日間の講義・演習が行われました。院外から来られた受講生は、熱心に研修に参加されていました。



Web研修 募集中！

今年度も、県内の病院・訪問看護ステーションで働く看護職員に向けて、当院の専門看護師・認定看護師によるオンライン（オンデマンド配信）研修を下記のテーマで、講師を迎え、開催します。

院内の方も興味があれば、お気軽にご参加ください♪ 詳しくはHPに掲載しています！



「脳卒中患者の観察ポイントとその看護」

脳卒中リハビリテーション看護認定看護師 古賀 麻裕子さん

「正しいスキンケアで皮膚障害を予防しよう」

皮膚・排泄ケア認定看護師 関 晃平さん、瀧上 智珠子さん

「いちから学ぶ 認知症者に必要な看護」

認知症看護認定看護師 宇田 賢史さん

